



地区目標 ロータリーに夢をもって行動しましょう!!

クラブテーマ 想像から行動へ～優しさ溢れる出会い (DEI) のクラブ～

- ◆点鐘：市村 清勝 会長
- ◆ロータリーソング：四つのテスト
- ◆司会：遠藤 直樹 S.A.A.
- ◆会場：山形グランドホテル

第**2966**回例会 令和4年**12月26**日(月)

会長あいさつ

市村 清勝 会長



今年最後の会長挨拶をさせていただきます。

今日は山辺町が世界に誇る偉人、明治2年生まれ、安達峰一郎さんの話をさせていただきます。「世界の良心」といわれた方です。

山辺町には生家が保存してあります。かやぶき屋根の小さな家です。旧制山形東高校に入学しています。第1回卒業生として安達峰一郎さんの名前がしっかりと載っておりました。そのあと帝国大学の法学部に進みます。

1931年、彼は国際司法裁判所の所長に任命されます。そのあと、満州事変が勃発します。

1934年12月28日、65歳で重い心臓病を患って逝去することになります。



世界において功績のある人です。「人の上に人を造らず」ですけれども、今お札になっているどの人よりも私は人格者なんじゃないかなと思っています。私の山辺小学校の大先輩であります。ぜひ、近い将来、お札のところに顔を出す人になってほしいなと心から願っております。



最後になりますけれども、堀田稔さんが今日、今年でこの例会が最後の例会ということでいただいております。ほんとに残念なのですが、体調のこともおありだということで退会届を受け取っておりますので、ご了承をお願いいたします。

来年、皆さんが良いお年になることをご祈念しながら、今年最後の会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

安部 弘行 幹事

- 各種表彰が来ております。まず、ロータリー財団寄付総額第2位、山形西ロータリークラブ殿。続きまして、これは会のほうに米山功労クラブとして奨学会の理事長よりいただいております。続きまして、永年在籍ロータリアン表彰40年、皆出席40年、平吹和之会員。地区への功労賞ということでいただいております。結城和生会員。米山功労者4回マルチプル、武田周治会員。おめでとうございます。
- 事務局が12月28日から1月5日までが正月休みに入ります。地区のほうは12月29日から1月5日までお休みをいただくようになりますのでお願いいたします。
- 1月16日、新年会の日であります。5時から理事会、5時15分からクラブ協議会を開催いたしますので、関係者の方はご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

今年1年、ほんとにありがとうございました。残り半年、市村会長をしっかりと支えてまいりたいと思います。では皆さん、どうぞよいお年をお迎えください。ありがとうございました。



ロータリー財団寄付
第2位表彰



40年表彰：平吹和之会員



地区への貢献賞贈呈
結城和生ガバナー補佐



米山功労者4回マルチプル表彰
武田周治会員

〈12月26日〉

市村清勝会長／堀田稔さんありがとうございます

とても残念なことですが、堀田稔さんが退会されます。本当に残念です。いつもの笑顔、いつもの優しい心と言葉。これからもよろしくご指導をお願いします。

堀田稔さん／ありがとうございました

入会させていただいてから皆さまには大変お世話になってきましたが、私は12月いっぱい退会させていただきたいと存じます。お礼と感謝の気持ちでいっぱいです。今後ともお世話になる機会があると思いますが、よろしく願いいたします。

平吹和之さん／40年間の出席をして

会員の皆さまからいろいろ面倒を見ていただき、元気で出席させていただきました。これからもできるだけ多く出席をさせていただきます。

中山眞一さん／先週の例会では三浦記念賞受賞のお祝いをいただき、ありがたく御礼申し上げます。今後ともよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

浦山潔さん／いつの間にか30年も経っていました

皆出席30年表彰を西ロータリーメンバーの皆さまのおかげでいただくことができましたので、また、クリスマスではたくさんのプレゼントをいただき、併せて御礼を申し上げます。今後ともよろしく遊んでください。

東海林健登さん、鈴木浩司さん／IMへの皆さまのご協力をお願い

2月18日開かれるIMへの皆さまのご協力を実行委員長として心よりお願い申し上げます。

戸田正宏さん／新店舗開店に感謝

店舗改装のため仮店舗で営業していましたが、このたび新店舗が落成しましたのでオープンすることができました。たくさんのロータリー会員よりお祝いをいただき感謝申し上げます。

結城和生さん／戸田屋正道改装オープンを祝う

戸田正宏さんの新しいお店ができたことを心よりお祝いします。駐車場がとても停めやすくなりました。

及川善大さん／長女が生まれました

年次総会があった12月5日（月曜日）に2人目の子である長女が生まれました。名前はリノといいます。しばらく夜の例会等は参加できなくなりますが、どうかご容赦ください。新たな命の誕生を喜びながらニコニコさせていただきます。

八楸健三さん／孫（2番目）が誕生

母子ともに元気で大変喜んでおります。

新藤幸紀さん／例会30年皆出席表彰を受けました。ありがとうございます。

飯田喬之さん／例会30年皆出席表彰を頂きました。ニコニコします。

IM実行委員会中間報告



IM実行委員会委員長挨拶

鈴木 浩司 さん

皆さまこんにちは。皆さん、10月の移動例会に参加された方は非常に衝撃を受けられたと思いますが、今、蔵王のアオモリトドマツが大変危機的な状況を迎えております。詳しい中身につきましては市村会長よりご説明があるかと思いますが、今までのIMはというと、講師を呼んで、そのお話を聞いて、そのあと食事をして終わりという形が続いておりましたが、今回はちょっとイレギュラーな形での開催で、ホストクラブであります西クラブの皆さまにはその意思を統一していただいて、2月18日に向けて進めてまいりたいと思います。ぜひ会員の皆さまには本日の例会を機に2月18日に向けて心を1つにいただければなと思います。よろしく申し上げます。



会長挨拶

市村 清勝 会長

それでは少しお時間をいただいて私の思いを話をさせていただきます。

今年、カモシカの保護活動に30万円の寄付をさせていただきました。そして2月18日、IMでは「スノーモンスターを守れ」ということをテーマにして開催させていただきます。2つとも自分としてはとてもタイムリーなテーマなんじゃないかなと感じております。

ロータリーでは7つの重点分野ということをいわれておりました、1つは平和構築と紛争の予防、2つ目が疾病の予防と治療、3つ目が水と衛生、4つ目が母子の健康、5つ目が基本的教育と識字率、6つ目が地域社会の経済発展というふうなことで、そして7つ目、それが今年から新しい重点分野になりました「環境」が入ることになりました。その2つの環境に向けて、わがロータリークラブでいろんなことをやり始めるということはすごく、タイムリーになったんじゃないかなと。

こちら、私が3年ぐらい前に撮った写真だと思うのですが、山頂付近のアオモリトドマツの状況です。私は山登りはとても好きで、たまたまうちの家内と「蔵王もたまには行ってみたいんじゃないか」と言う話が出て、行ってみたら、この状況でありました。まだ何か残っているんですけども、かなりの確率でアオモリトドマツが枯れている。「なんじゃこりゃ？」という感じだったんですね。枯れてはいるんですけども、枝が結構伸びてるんです。これに過冷却水滴が付いて樹氷、スノーモンスターを作ることになるんですけども、ある程度ボリュームがあるので、この時期はまだできる環境だったんですね。こんな環境を見ながら、うちのほうでも何かできないかなということで、会社で社会貢献委員会というのを立ち上げさせてもらいました。それで、とにかくみんなで見に行こうということで、今年の6月29日に行ってまいりました。このテーマにしようということをはぼぼ決めていたので、このヒントをいただいた結城先生と、説明をする林野庁の方とも一緒に、ということで行ってまいりました。

それで、こんな形でフェイスブックやらインスタグラムに載せてPRをさせていただいたわけでありまして、この状況を見ながら、10月8日、移動例会ということでこの西ロータリークラブの有志に参加をしていただいて、34人の実参加をいただきました。当日こうやって下のほうは晴れていたわけですけども、上に行くとなかなか厳しい状況で、曇りもしくは霧が立ち込めましてあまり見れなかったんですけど、この状況を見てください。このアオモリトドマツ、枝がほとんどなくなっているんです。もう幹だけになっている状況、こんな状況にもうすでにここ2年ぐらいでなってるんですね。林野庁の方に聞いたら、この状態を保つのがあと3年ぐらいでしょうというふうなお話をしておっしゃっていました。そうすると、今枯れているアオモリトドマツ、今3万本枯れているというふうに言われているのですが、その枯れている3万本のアオモリトドマツが倒れた状況になると、樹氷が付く木がなくなってしまうという状況になります。

それで、山形新聞の8大事業の1つにアオモリトドマツの再生というようなことが謳ってありますけれども、子どもたちを連れて行って稚樹を植樹するということもさせて、いろんなことをしてます。

この前もニュースで高校生たちが今アオモリトドマツを植えていまして、その植える稚樹を育てるために4~5年かかってしまい、そこで取れた種を植えて、植え替えられるところまで育てるのにさらに4~5年かかってしまうと



現在のアオモリトドマツの様子

いうことで、もう少し早く育てられないかということがニュースになっていましたけれども、いろんな方がいろんな方法を模索しながら今このアオモリトドマツの再生に向けていろんな話を進めているところだと私は認識しております。ぜひロータリーとしてもその思いを受け継ぐ人がいて、いろんな方、団体でできることもあるだろうし、個人的にできることもいろいろあると思います。そして稚樹を植えて、それが本当に樹氷が付くまでおそらく40年ぐらいかかるだろうと、先の長い話ではありますが、でも今やらなければ40年は50年になり、60年になり、100年になってしまう。もしかしたらできないかもしれない。でもそんな状況を作りたくないというふうなのが私の思いであります。

樹氷はわれわれ山形に住む人にとっての宝だと思っています。特に山形市で考えますと、私は樹氷とそれから山寺が山形市の宝物なんだという思いが強くありまして、なんとかそれを守ることができないかということで、あえて「スノーモンスターを守れ」ということをぜひIMのテーマにさせていただきたいなということを皆さんにお願いしたら、快く引き受けてもらって、しかも「やっぱりなんとかしなきゃいけない」「1年で終わっちゃいけない活動なんだろう」というふうな温かい言葉もいただきながら進めているところであります。

この基調講演をしてくださる山形大学の名誉教授の柳澤先生、私もいろいろお話をお聞きしました。それで、やっぱり今地球温暖化のこともありまして樹氷ができるエリアがかなり、だんだん狭くなってきてるんですね。日本国内にも昔は長野のほうにもできたし、いろんなところに樹氷ができてたんだけど、もうほぼほぼ山形県と青森にしか樹氷は今できなくなってしまったという状況です。今言われているのは、山形のアオモリトドマツについては、アオモリトドマツに蛾の幼虫が来て、その葉っぱを食ったと。その葉っぱを食ったらアオモリトドマツが痩せて少し弱ってしまって、その弱ったところにキクイムシが入ったと。キクイムシがそのアオモリトドマツを絶命させてしまったそうです。私たちの力でどれだけできるかまだまだわからないところがたくさんあるんですけども、でも気持ちとしては1本でも多くのアオモリトドマツを生かしたい、1日でも長くそのアオモリトドマツを生かしたい、1日でも長く蔵王のスノーモンスターができるような環境でいてほしい、そんなことを考えているところです。

皆さんをお願いをしながら、そのことをロータリーの中で認識、心を同じくする人たちがいてくれることがすごく

重要なことなんじゃないかなと勝手に思っているところであります。IM実行委員会、素晴らしい組織を作ってくださいました。皆さんからご協力をいただきながらそのIMの成功に向けて努力をしていただければ大変ありがたいと思っております。お願いばかりで大変申し訳ありませんけれども、2月18日、「スノーモンスターを守れ」という部分についてはしっかりと皆さんから勉強なりPRをしていただいて、そして懇親会は今度は楽しく、メリハリをつけたIMになればすごく楽しいIMになるんだなというふうなことをお願いしながら私からの挨拶にさせていただきませう。よろしくごお願い申し上げます。



IMの概要説明

武田 岳彦 さん

この会場にはIMに参加したことがない方もたくさんおられるかと思うので、概要だけIM実行委員会幹事の私のほうから皆さまにご説明させていただきます。

まずこのIM、正式名称は「国際ロータリー第2800地区第5グループIM（インターシティミーティング）」ということでございます。2800地区の第5グループというのは、山形市内7ロータリーに加えまして、上山ロータリー、山辺ロータリー、中山ロータリーが加わった10のロータリークラブになります。

開催日時でございますが、令和5年2月18日土曜日、登録開始が13時30分からで開会が14時からになっております。場所はパレスグランデールさんです。研修と懇親会は同一会場で行えるということなので、場合によっては研修を公民館でやって懇親会は移動するというようなIMもあるんですけれども、今回はパレスさんで完結するようになっています。対象人数なんですけれども、わが山形西ロータリークラブはホストクラブとして全員登録ということで、約100名。あと、他のクラブに関しましては40%の登録要請をかけさせていただきますので、西ロータリー以外のクラブは約140名、総勢で240名というぐらいの規模になるかと思っております。

開会后、セレモニーを行いまして研修へと移りますけれども、研修は先ほどありましたとおり「スノーモンスターを守れ」というテーマのもと、基調講演を山形大学名誉教授の柳澤文孝先生をお願いしております。そして基調講演が終わりましたら今度はパネルディスカッションを行いたいと考えております。こちらはまだ詳細を確定していませんけれども、パネラーの皆さんは確定しております。まず山形市長の佐藤孝弘市長。あと山形新聞社の編集局長であります峯田氏、そして林野庁の山形森林管理署の署長さんであります益田氏、あと蔵王女将の会代表であります岡崎純子氏という4名のパネラーをお招きしてのパネルディスカッションを行います。それが終了しましたら懇親会へと移ります。懇親会は17時20分からの予定で大体19時20分終了予定ということで進めてまいります。

登録料は1人12,000円を考えておりまして、このIMの予算はこの登録料ですべて賄われるという考えで準備を進めております。西ロータリーからの補填というのはそれまでにかかる会議ですとか、そういったところで多少予算化はさせていただいておりますが、基本的にはこのIMは登録料で賄うというスタンスでございますので、西ロータリークラブは大変大きいクラブなので予算的にもある程度は余裕があるのですが、他のクラブが順番でホストクラブになった時にも開催できるぐらいの、あまり華美にならないけれどもしっかりした内容のあるインターシティミーティングを開催したいと考えているところです。

皆さんに渡している資料の裏面になりますけれども、組織図が書いてあると思います。これはほとんど上のほうの四角の中の役員さんを中心に、あとはそれぞれの部会の部長さんなどを中心に、これまですでに4回ほど実行委員会を開催して研修の中身とかいろんなことを決めてまいりました。それで、この部会に会員皆さんが張り付いておりますので、ご自分の部会を確認いただきまして、年が明けてからIMが近くなったら皆さん具体的なお仕事、お手伝いをしていただくことになるかと思っておりますので、何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

各部会のほうでは、例えば顔合わせとか会議とか、その辺は部会長さんに一任しておりますので、部会長さんの要請とか依頼、指示のもとぜひ部会の仕事をしていただければと思います。部会の仕事の詳細はここでは記しておりませんので、また後日、部会長さんを通じてお話があるかと思っております。本日欠席の皆さま、Zoomで参加の皆さまには後ほどメールとかファクスを通じて事務局のほうからこの組織図が送られていきますので、皆さんがご自分の配属がわかるようにご連絡はしていきたいと考えております。

基本的には進められる準備は主だったスタッフの皆さんで進めてまいります。会員の皆さんには当日お手伝いいただくことが多かろうと思っております。また、懇親会の席ではぜひ他のクラブの会員さん、ホストクラブの会員としておもてなししていただけたらと思います。今日を境にIMは全員でやるんだという意思をぜひ持っていただけたらありがたいなと思っております。

私から概要説明は以上ですけれども、何かご質問、わからないところがあったら今度は担当の部会長さんにご連絡をお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。



IM実行委員会本部長挨拶

東海林健登 さん

まずもってこのプロジェクトの骨組みをきちんとしていただいた実行委員長ならびに会長、本当に会長の熱い思い、そして武田幹事、本当にご苦労さまでございます。感謝申し上げます。そして今日から、今日はまさにIMのキックオフ例会、スタートの例会でございます。うちのメンバー全員が2月18日に向かって一致団結してやっていければと考えています。今日がまさにチーム西ロータリークラブの結成かなと考えておりますので、皆さま、ご協力をよろしくお願いいたします。

皆さまの豊かな知見とそして経験を、あふれるような経験から醸し出す力を2月18日にぜひ100%出していただいて、楽しく終わればいいなと考えております。端的に言って、西ロータリークラブのIM、みんなで楽しくやりましょう。

本日出席 (12 / 26)	会員総数	出席会員数
	101名	73名 (Zoom参加9名含む)